



# 骨密度測定装置 最新機種導入

## X線骨密度測定装置

二重エネルギー骨X線吸収測定一体型装置



# 患者さんにやさしい検査です。

---

## [検査内容]

- 腰椎・大腿骨の骨密度を検査します。
- 検査時間は全部で10分程度です。
- X線検査ですので痛みなどは伴いません。
- 被爆量は胸写の1/2程度で大変少ないです。

# 骨粗鬆症の現状

骨粗鬆症は骨折の最大の危険因子であり、骨折発率は日本女性の50歳代以降で高く、年齢とともに上昇傾向にあり、早期診断による適切な予防・治療が必要。

大腿骨近位部骨折/椎体骨折/その他骨折

寝たきり/脊椎変形/姿勢異常/  
合併症(消化器関連疾患、心肺機能低下)

著明なADL・QOLの低下  
死亡リスクの増大



# 骨密度検査の役割

## 【骨密度検査の目的】

骨粗鬆症診断：原因や危険因子の検出

骨粗鬆症の重症度評価：骨折リスクの評価

治療効果の判定



# 患者さんにやさしい短時間測定

短い時間で検査が可能のため、被爆を少なく、  
患者さんの負担を軽減します。  
検査中の体動による測定誤差を軽減します。

・ 腰椎検査 40秒



・ 大腿骨検査 20秒





# ガイドラインに準じた高い診断能を提供。

1台で骨密度測定に重要視される  
測定部位に対応しております。

大腿骨測定

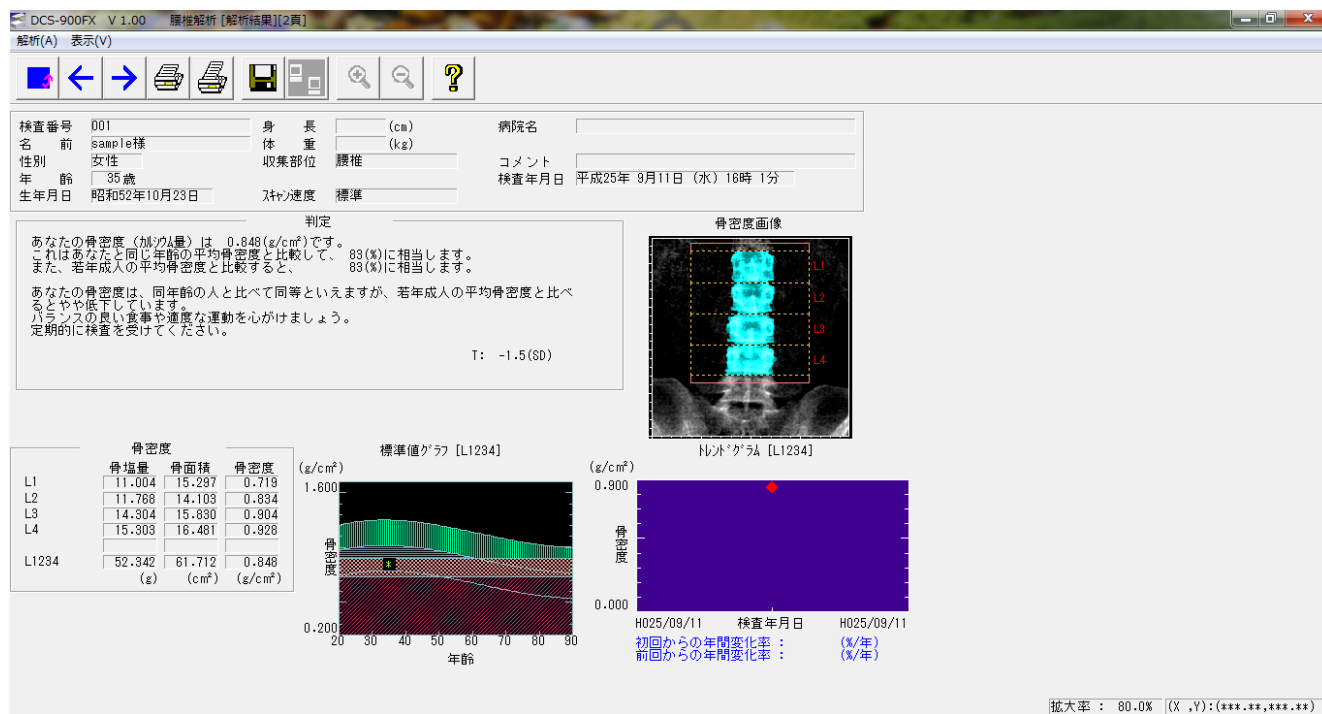


大腿骨測定



# 患者さんに分かりやすい検査結果

- ・同年齢との比較や、若年者との比較など。



- 
- 
- **ご希望の患者さんは院長にお申し付けください**